

---

## 学術業績（平成 25 年度）

---

### 原著論文

#### 英文誌

- 1) Tsujigiwa H, Hirata Y, Katase N, Buery RR, Tamamura R, Ito S, Takagi S, Iida S, Nagatsuka H: The role of bone marrow-derived cells during the bone healing process in the GFP mouse bone marrow transplantation model. *Calcif Tissue Int.* 2013 Mar;92(3):296-306. doi: 10.1007/s00223-012-9685-3. Epub 2012 Dec 22.
- 2) Park JH, Tai K, Iida S : Unilateral delayed eruption of a mandibular permanent canine and the maxillary first and second molars, and agenesis of the maxillary third molar. *Am J Orthod Dentofacial Orthop.* 2013 Jan;143(1):134-9. doi:10.1016/j.ajodo.2011.11.024. PMID: 23273369 [PubMed - indexed for MEDLINE]
- 3) Takeda S, Yamaai T, Kaneda Y, Mizukawa N, Iida S, Fujimaki H.: Toluene Exposure Leads to a Change in Expression Patterns of  $\beta$  Defensins in the Mouse Tracheal Epithelium. *J Toxicol Pathol.* 2013 Mar;26(1):35-40. doi: 10.1293/tox.26.35. Epub 2013 Apr 22.
- 4) E. Yamachika and S. Iida: Bone regeneration from mesenchymal stem cells(MSCs) and compact bone-derived MSCs as an animal model. *Japanese Dental Science Review* 2013 May 49(1):35-44
- 5) Kiyofumi Takabatake, Eiki Yamachika, Hidetsugu Tsujigiwa, Yasushi Takeda, Mariko Kimura, Shin Takagi, Hitoshi Nagatsuka, Seiji Iida : Effect of geometry and microstructure of honeycomb TCP scaffolds on bone regeneration. *J Biomed Mater Res A.* 2014 Sep;102(9):2952-60. doi: 10.1002/jbm.a.34966. Epub 2013 Oct 1.
- 6) Tsujigiwa H, Katase N, Lefeuvre M, Yamachika E, Tamamura R, Ito S, Takebe Y, Matsuda H, Nagatsuka H: Establishment of odontoblastic cells, which indicate odontoblast features both in vivo and in vitro. *J Oral Pathol Med.* 2013 May 4. doi: 10.1111/jop.12080. [Epub ahead of print]. *Journal of Oral Pathology & Medicine* Volume 42, Issue 10, pages 799–806, November 2013

- 7) Fujita Y, Nakayama M, Naito M, Yamachika E, Inoue T, Nakayama K, Iida S, Ohara N: Hemoglobin Receptor Protein from Porphyromonas gingivalis Induces Interleukin-8 Production in Human Gingival Epithelial Cells through Stimulation of the Mitogen-Activated Protein Kinase and NF- $\kappa$ B Signal Transduction Pathways. Infect Immun. 2014 Jan;82(1):202-211.
- 8) Nobuyuki Nosaka, Yuki Fujita, Sunao Morisada, Toyomu Ugawa, and Yoshihito Ujike: Characteristics and costs of ditch-related injuries: a report from a single emergency center in Okayama. Acute Medicine & Surgery. 2014 Mar; 1(3):145-149

#### 和文誌

- 1) 山近 英樹, 松原 正和, 喜多 憲一郎, 高島 清文, 藤田 佑貴, 松村 達志, 平田 泰久, 飯田 征二 マウス皮質骨由来細胞による骨再生日本口腔外科学会雑誌 (0021-5163)59 巻 4 号 Page223-229(2013.04)
- 2) 高木 慎、駒井正昭、樋口 満、田村博宣、矢部 孝 小児舌背に発生した平滑筋腫性過誤腫の 1 例 小児歯科学雑誌 51:456-460 2013
- 3) 田中久美子、遠藤 梓、渋谷和彦、佐々木禎子、三浦留美、神農泰生、西谷佳浩、水川展吉、吉山昌宏 嚥下障害を有する岡山大学病院頭頸部がんセンターの患者に対して嚴重なラバーダム装着がコンポジットレジン修復に有効であった症例 岡山歯学会雑誌 32(2):65-70, 2013
- 4) 高木 慎、田村博宣、矢部 孝 上顎右側臼歯部に発生したエナメル上皮線維歯牙腫の 1 例 小児歯科学雑誌 52:77-82, 2014

---

## 学会発表（平成 25 年度）

---

### 国際

- 1) Aya Maeda, Satoshi Kubota, Yoshiaki Miyake, Kazumi Kawata, Takashi Nishida, Takako Hattori, Norifumi Moritani, Harumi Kawaki, Karen Lyons, Seiji Iida, Masaharu Takigawa. Roles of CCN2 in energy metabolism in chondrocytes. 2nd Joint Meeting of the International Bone and Mineral Society and The Japanese Society for Bone and Mineral Research. (Kobe - Japan, May29th, 2013 , P1035, poster session.)
- 2) Shirai H, Iida S, Yanagi Y., Narazaki M, Maruyama M, Maekawa T, Torii Y, Morita M, Ohta Y, Iwatsuki K: The Measure of Okayama University Hospital to Inhalation/Ingestion in Dentistry. 2nd World Congress of Clinical Safety (Heidelberg Germany) 2013.9/12-13

### 国内

- 1) 前田彩, 久保田聡, 宅由晃, 河田かずみ, 西田崇, 服部高子, 川木晴美, Karen M. Lyons, 森谷徳文, 飯田征二, 滝川正春 : 軟骨細胞のエネルギー代謝を支える. CCN2/CTGF. 第 26 回日本軟骨代謝学会(大阪,2013 年 3 月 1 日, O-01, 口演)
- 2) 合田裕, 森谷徳文, 松村達志, 武田斉子, 片岡陽平, 岸本宜子, 柳文修, 管藤綾乃, 飯田征二 : CT 画像を用いた下顎枝形態の検討—顎矯正手術の観点から—. 第 67 回日本口腔科学会学術集会 (栃木, 2013 年 5 月 24 日, 2-P-47, 示説)
- 3) 中野 誠, 平田泰久, 澤木康一, 岡崎文彦, 佐藤亜希, 高木 慎 : 歯ブラシの刺入により生じた頬脂肪体ヘルニアの 1 例. 第 42 回 (公社) 日本口腔外科学会中国四国支部学術集会 (隠岐島文化会館大阪, 2013 年 4 月 27 日)
- 4) 水川展吉, 木股敬裕, 小野田友男, 松本 洋, 江口元治, 喜田沙音里, 武田斉子, 仲田直樹, 山近英樹, 松村達志, 竹内哲男, 高木 慎, 飯田征二 : 口腔癌術後の咬合偏位症例に対する咬合誘導装置の活用. 第 37 回日本頭頸部癌学会(東京, 2013 年 6 月 13 日ポスター会場 P-060, 示説)
- 5) 松本 洋, 杉山成史, 木股敬裕, 小野田友男, 江口元治, 水川展吉 : 肋骨付き前

- 鋸筋-広背筋皮弁を用いた下顎再建術. 第37回日本頭頸部癌学会(東京, 2013年6月13日 E 会場 128, 口演)
- 6) 松本 洋, 杉山成史, 木股敬裕, 小野田友男, 江口元治, 水川展吉 : 肋骨付き前鋸筋-広背筋皮弁を用いた上顎再建術. 第37回日本頭頸部癌学会(東京, 2013年6月14日 A 会場シンポジウム S5-004, 口演)
  - 7) 松村達志, 森谷徳文, 水谷雅英, 柳田剛志, 松島あゆみ, 古森紘基, 上岡寛, 山城隆, 飯田征二 : **Transport Distraction Osteogenesis** を施行した両側性唇顎口蓋裂の1例. 第23回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会 (大阪, 2013年6月23日, P-14-8, 示説)
  - 8) 福島宏明, 上岡寛, 森谷徳文, 飯田征二, 山城隆 : 重度の上顎骨狭窄および口蓋残孔を伴う両側性唇顎口蓋裂患者の治療例. 第23回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会 (大阪, 2013年6月23日, P-12-3, 示説)
  - 9) 前田彩, 久保田聡, 三宅由晃, 河田かずみ, 西田崇, 服部高子, 川木晴美, Karen M. Lyons, 森谷徳文, 飯田征二, 滝川正春 : 軟骨細胞のエネルギー代謝における **CCN2** の役割. 第4回骨バイオサイエンス研究会 (岡山, 2013年6月29日, 一般演題 2⑥, 口演)
  - 10) Aya Maeda, Satoshi Kubota, Yoshiaki Miyake, Kazumi Kawata, Takako Hattori, Takashi Nishida, Norifumi Moritani, Harumi Kawaki, Karen M. Lyons, Seiji Iida, Masaharu Takigawa. **Essential role of CCN2 that supports the basal energy metabolism in chondrocytes.** 第86回日本生化学会大会 (横浜, 2013年9月11日-13日, 2T06a-15(口演), 3P-207(示説))
  - 11) 前田彩, 久保田聡, 川木晴美, 河田かずみ, 三宅由晃, 服部高子, 西田崇, 森谷徳文, 飯田征二, 滝川正春 : **CCN2** は軟骨細胞のエネルギー代謝に重要である. 第5回日本CCNファミリー研究会(第55回歯科基礎医学会学術大会・総会 サテライトシンポジウム) (岡山, 2013年9月20日, Session2-2, 口演)
  - 12) 岸本宜子, 水川展吉, 松村達志, 森谷徳文, 仲田直樹, 武田斉子, 合田裕, 前田彩, 飯田征二, 長塚仁 : **IgG4**関連疾患Mikulicz病の確定診断に対する口唇生検の有用性. 第58回日本口腔外科学会総会 学術大会 (福岡, 2013年10月11日, 1-P3.3-2, 示説)
  - 13) 高島清文, 山近英樹, 飯田征二 : 骨組織再建におけるハニカム**TCP**の形状や微

細構造の影響. 第58回日本口腔外科学会 学術大会 (福岡, 2013年10月11日  
.1-E2-6. 口演)

- 14) 有村友紀, 水谷雅英, 前田彩, 松井裕一, 片岡陽平, 飯田征二 : 22q11.2 欠失症候群の二卵性双生児の症例. 第 58 回日本口腔外科学会総会 学術大会 (福岡, 2013年 10 月 11 日.1-P5.1-3, 示説)
- 15) 片岡陽平, 水谷雅英, 川本知明, 有村友紀, 岸本宜子, 池田篤司, 仲田直樹, 森谷徳文, 松村達志, 飯田征二 : 広範囲な中上顔面の線維性骨異形成症に発生した歯性感染症の 1 例. 第 5 8 回日本口腔外科学会総会 学術大会 (福岡, 2013 年 10 月 12 日, 2-P9.1-5, 示説)
- 16) 松井裕一, 松村達志, 有村友紀, 山本祐也, 合田裕, 武田斉子, 池田篤司, 石田展久, 森谷徳文, 飯田征二 : 当科における過去 5 年間の小児口腔顎顔面外傷の臨床統計的観察. 第 58 回日本口腔外科学会総会 学術大会 (福岡, 2013 年 10 月 12 日, 2-P6.1-2, 示説)
- 17) 山本祐也, 松村達志, 森谷徳文, 山近英樹, 松井裕一, 有村友紀, 水谷雅英, 池田篤司, 長塚仁, 飯田征二 : 乳歯の萌出障害を生じた硬組織病変の 2 例. 第 58 回日本口腔外科学会総会 学術大会 (福岡, 2013 年 10 月 12 日, 2-P14.3-3, 示説)
- 18) 高島清文, 辻極秀次, 長塚仁 : 硬組織形成過程における細胞外微小環境としてのハニカム  $\beta$ -TCP. 第 1 回口腔病理研究集会 (北海道, 2013 年 11 月 16 日, 口演)
- 19) 植村亜由美, 仲田直樹, 水谷雅英, 藤田佑貴, 頼田健吾, 山本友美, 柳文修, 河合穂高, 長塚仁, 高木慎, 飯田征二 : .上唇に発生した多形腺腫の 1 例. 第 61 回日本口腔科学会中国・四国地方部会 (岡山, 2013 年 11 月 16 日, セッション 1-03)
- 20) 松村達志, 仲田直樹, 山近英樹, 水川展吉 : 当科におけるインプラント上顎洞迷入症例についての検討. 第 17 回公益社団法人 日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 (東京, 2013 年 11 月 30 日, P-5, 示説)
- 21) 仲田直樹, 松村達志, 山近英樹, 水川展吉 : 含歯性嚢胞存在下にインプラント埋入された 1 例. 第 17 回公益社団法人 日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 (東京, 2013 年 11 月 30 日, A1-1-1, 口演)
- 22) 水川展吉, 松村達志, 山近英樹, 仲田直樹. がん患者とインプラントー失敗例か

ら考えるー. 第 17 回公益社団法人 日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会  
(東京, 2013 年 11 月 30 日, P-3, 示説 )

- 23) 池田篤司, 水谷雅英, 山近英樹, 松村達志, 水川展吉, 仲田直樹, 松井裕一: 頸部  
郭清術後に発生した乳糜胸水の 1 例. 日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 (札幌,  
2014 年 1 月 24 日, 20-D3, 口演)

---

## 講演 (平成 25 年度)

---

### 教育講演

- 1) 飯田征二 難治性顎骨骨髓炎の診断と治療. 大阪府歯科医師会 学術講演会  
大阪市 大阪府歯科医師会館 2013 年 4 月 20 日.
- 2) 飯田征二 顎変形症治療におけるミニマルインターベンション治療としての骨  
延長術. 第 23 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会 シンポジ  
ウム 3 顎変形症治療におけるミニマルインターベンション (大阪) 2013 年 6  
月 23 日.
- 3) 飯田征二 病院における歯科による周術期管理. 日本臨床口腔外科医会 研修会  
大阪市 大阪大学中之島センター 2013 年 9 月 1 日.

### 市民公開講座

- 1) 飯田征二 口唇口蓋裂を理解しましょう. 吉備創世フォーラム 歯と口の健康講  
座 山陽新聞本社 2014 年 1 月 29 日.
- 2) 海老原 敏, 木股敬裕, 田端雅弘, 小野田友男, 水川展吉, 坂本八千代 -もっと知  
ってほしい 口・のどのがん- 海老原先生と一緒にがんの向き合い方を考えよう.  
岡山大学病院頭頸部がんセンター市民公開講座 岡山コンベンションセンター  
2013 年 9 月 15 日.

---

## 学位授与（平成 25 年度）

---

- 1) 高畠清文：Effect of geometry and microstructure of honeycomb TCP scaffolds on bone regeneration
- 2) 前田 彩：CCN2 as a Novel Molecule Supporting Energy Metabolism of Chondrocytes
- 3) 田井尚子：三次元MRI画像を用いたセファロ分析の研究